

インテリックスと京阪電鉄不動産
京町家再生「継(つぐ)プロジェクト」第1号
【宿ルKYOTO 抹茶ノ宿】完成

11月1日(金)OPEN

株式会社インテリックス(東京都渋谷区代表取締役社長山本卓也、以下「インテリックス」と)と京阪電鉄不動産株式会社(大阪市中央区代表取締役社長道本能久、以下「京阪電鉄不動産」)は、両社の業務提携に基づき、第1号の京町家再生施設が完成し、2019年11月1日(金)に開業いたします。

当該施設は本年3月、京都駅から1駅目に開業したJR山陰本線の新駅「梅小路京都西」駅徒歩5分の七条通に面した京町家です。乾物商店として使われていたため、1階2階ともに天井が高く、建物内部の通り庭を二棟の建物で共有するという独自の形状と、そこに生まれる高さ約8mの吹き抜けの空間が特徴の物件。こうした稀少性の高い構造を活かし宿泊施設としてリノベーションしました。

京町家では珍しい大型タイプの施設のため、客室は広々とした和室4室をご用意し、最大18名様まで収容可能。長期滞在のファミリーやグループでもご利用いただけます。1階は宿泊者がセルフ炭火グリルを楽しめる囲炉裏を配し、新鮮な京野菜や魚介を提供。また、路面店として[cha cha cha]が入店。アーモンドミルクやライスマilkなどヘルシーなミルクを使った抹茶ドリンクを販売。宿泊者には抹茶体験を提供するなど、食の多様性に配慮したサービスを展開してまいります。

運営は「宿ルKYOTO」シリーズを8施設展開している株式会社トマルバ(京都市下京区代表取締役社長兼CEO 芦野貴大)。「抹茶ノ宿」では、常駐の有才ペレーションを行い、ホスピタリティ性の高い運営を行います。



宿ルKYOTO : ロゴ



宿ルKYOTO 抹茶ノ宿 : ファサード

宿ルKYOTO 抹茶ノ宿

<対象施設概要>

名称：宿ルKYOTO 抹茶ノ宿
 住所：京都市下京区朱雀北の口41番の2 (JR山陰本線「梅小路京都西」徒歩5分)
 土地面積：172.81m² / 延床面積：251.20m²
 施設：宿泊居室 4室(2~6名/室) / 店舗 1区画
 最大宿泊人数：18名

1階：客室



寝室とは別にある座敷は、季節を楽しめる坪庭を眺められます。

2階：客室



高い天井には、往時の柱や梁が現れ、開放感がある癒しの空間に。

1階：[cha cha cha]



ヘルシーなミルクを使った抹茶ドリンクを提供します。

■共同事業会社

京阪電鉄不動産株式会社 <https://www.keihan-kiss.co.jp/>

【代表者】代表取締役社長 道本能久 【資本金】33億9,480万円
 【本社所在地】大阪市中央区大手前1-7-31OMMビル15F 【設立】2000年6月21日
 【主な事業内容】
 (1) 土地建物の売買、賃貸、仲介、管理
 (2) 土木、建築工事の設計、施工、監理および請負業務
 (3) 建設資材、設備機器、家具ならびに室内外装飾用品等の販売、斡旋

■施設運営会社

株式会社トマルバ <https://tomaruba.me/>

【代表者】代表取締役社長兼CEO 芦野貴大 【資本金】82,893,280 (資本準備金含む)
 【本社所在地】〒600-8454京都市下京区布屋町83-1 【設立】2014年7月24日
 【主な事業内容】
 インターネットを利用した情報提供サービス
 不動産管理
 宿泊施設運営
 宿泊施設・観光施設・飲食店等の予約代理等

株式会社インテリックス <https://www.intellex.co.jp/>

業界に先駆けて、中古マンション再生流通事業を展開。14年連続で1,000戸以上の販売を行い2019年5月末現在、累計販売戸数21,000戸を達成。首都圏に加えて全国主要都市での事業展開を進めております。
 リノベーションのみならず、住まいの買取（売却）、資産運用など中古住宅にまつわる様々なニーズにワンストップで対応するリノベーション総合カンパニーです。

【代表取締役】代表取締役社長 山本卓也

【資本金】22億53百万円

【本社所在地】東京都渋谷区渋谷2-12-19

【設立】1995年7月

【事業所】札幌店、仙台店、横浜店、名古屋店、大阪店、
 広島店、福岡店

【上場取引所】東京証券取引所 市場第一部（証券コード8940）

【主な事業内容】中古マンション再生流通事業、その他不動産事業

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

インテリックス広報事務局（フロンティアインターナショナル内） 担当：植前・菅原・千葉
 TEL：03-5778-4844 / FAX：03-5778-4747 / mail：frontier-pr@frontier-i.co.jp